

はじめに

我が国は、生活水準の向上や医療技術の進歩も相まって世界一の長寿国となり、今や人生80年時代とも言われています。

その一方で、食生活や運動習慣などライフスタイルの多様化により、がんや脳卒中などの生活習慣病が増加し、各方面に大きな社会的影響を及ぼしてきています。また、認知症や寝たきりなどの要介護状態になる方の増加、さらにはストレス社会に伴うこころの病気の増加など、私たちの健康を取り巻く環境はかつてと比べ大きく変化しています。



そのような中、生涯にわたる健康の増進を国民の責務であると定めた「健康増進法」が施行され、それを受けて富山県では、平成20年3月「富山県健康増進計画」を策定されるなど、様々な機関が連携し、健康づくりや疾病予防に向けた積極的な取り組みが進められています。

「健康で長生き」は私たち市民みんなの願いです。

こうしたことから本市では、市民一人ひとりが望ましい生活習慣を実践し、生涯を通じて元気で活動的な生活を送ることができ、「健康寿命」が延びることを目指した「射水市健康増進プラン」を策定いたしました。

今後、この計画に基づき、健康づくりへの個人の取り組みや努力を、行政や地域、関係機関が協働して支え、市民の皆様と一丸となって“健康でやさしさあふれるまちづくり”を推進していきたいと思います。

最後に、この計画の策定に当たり、ご指導、ご協力いただきました射水市健康づくり推進協議会の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見、ご提言をいただきました市民の皆様や関係機関の方々に心から感謝申し上げます。

平成22年3月

射水市長 夏野元志